



上小小だより

〒330-0855 さいたま市大宮区上小町 1337-1

HP <https://kamiko-e.saitama-city.ed.jp/> TEL:048-644-6251

教育目標

- ◎ 心豊かな子
- ◎ 進んで学ぶ子
- ◎ 健康な子



ビオトープの中に何がいるかな？

1か月がたちました

校長 大島 恵美

新緑がきらきらと光を返し、校庭にそよぐ風が心地よい季節になりました。朝、門をくぐってくる子どもたちの姿を見ていると、どの子も少しずつ表情が柔らかくなり、新しい学年での生活に慣れてきたことが伝わってきます。入学・進級から1か月。子どもたちは、期待や不安を胸に抱えながらも、一歩ずつ前へ進んでいます。

とりわけ1年生にとっては、毎日が発見の連続です。小さな体に大きなランドセルを背負い、まだ少し大きめの上靴をぱたぱたと鳴らしながら歩く姿は、見ているこちらまで思わず笑顔になってしまうほどです。そんな1年生を、上級生たちは本当に温かく迎えてくれました。

14日に行われた「1年生を迎える会」では、6年生に手を引かれて入場する1年生の姿がとても初々しく、会場全体が優しい空気に包まれました。上級生の歌声(校歌)やメッセージには、「一緒に楽しい学校生活をつくっていこうね」という思いがあふれていました。発表を見つめる1年生の真剣なまなざし、そして時折こぼれる笑顔が、とても印象的でした。子どもたち同士の心が触れ合う、あたたかい時間となりました。

また、2年生による学校案内(校庭編)では、去年の自分たちの姿を思い出しながら、張り切る姿が見られました。そっと手を差し伸べながら優しくビオトープの様子を教える声があちこちに響き、1年生は興味津々な表情で歩いていました。2年生の小さな背中にも確かな成長が感じられ、見守る私たち教職員にとっても胸が温くなるひとときでした。

学校全体を見渡すと、2~6年生がそれぞれの立場で力を発揮し、学校を支えてくれていることに気づかされます。2年生は思いやりの心を育てながら1年生を導き、3、4年生は掃除や係活動で主体的に動く姿が増えています。5年生は委員会活動を通して学校の中心としての役割を担い始め、6年生は最高学年として学校全体を見渡し、日々の生活や行事でリーダーシップを発揮しています。

こうした子どもたち一人ひとりの姿が、上小小学校のあたたかい雰囲気をつくり出しています。学年を越えて支え合い、認め合い、励まし合う姿は、学校という場がもつ大きな力そのものです。これからも、子どもたちが安心して学び、互いに成長し合える環境を大切にしながら、教職員一同、子どもたちの未来に寄り添ってまいります。